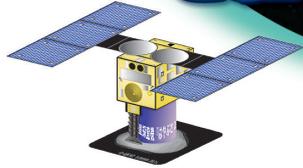


小惑星探査機

「はやぶさ2」 を組み立ててみよう!



のりしろ7を貼る↓

のりしろ3を貼る↓

のりしろ1を貼る↓

のりしろ5を貼る→

のりしろ6を貼る↑

のりしろ4を貼る↑

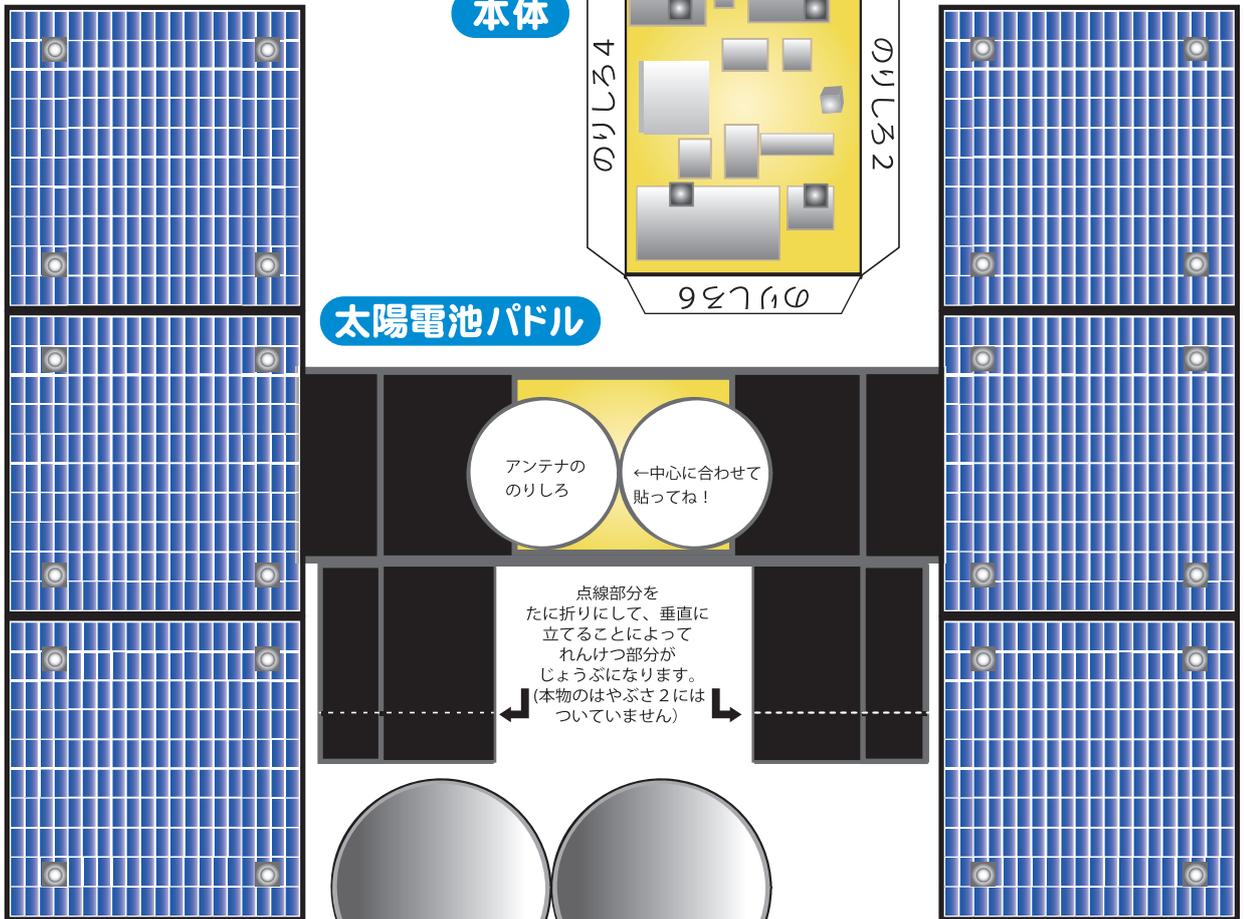
のりしろ2を貼る↑

台座



↑ のりしろ11を貼る

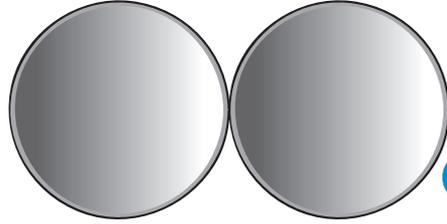
本体



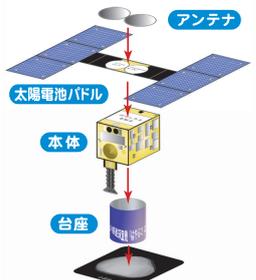
太陽電池パドル

アンテナの
のりしろ ←中心に合わせて
貼ってね!

点線部分を
たに折りにして、垂直に
立てることによって
れんげつ部分が
じょうぶになります。
(本物のはやぶさ2には
ついていません)



アンテナ



小惑星探査機「はやぶさ2」プロジェクトの目的は、有機物や水が含まれていると考えられているC型の小惑星1999JU3まで行き、様々な機器を用いて小惑星を調べたあと、表面にタッチダウンをしてサンプルを採取し、地球に持ち帰って分析することです。

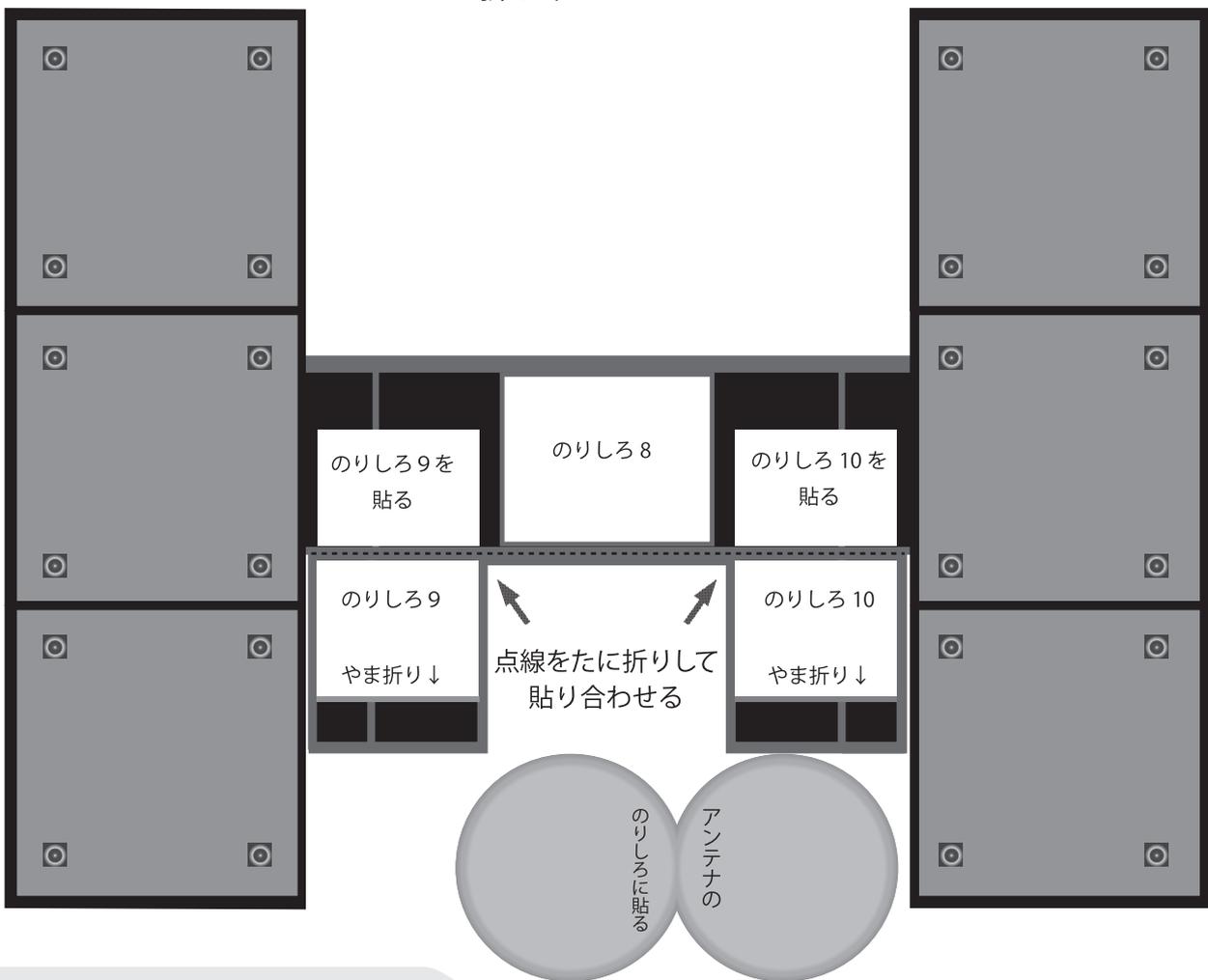
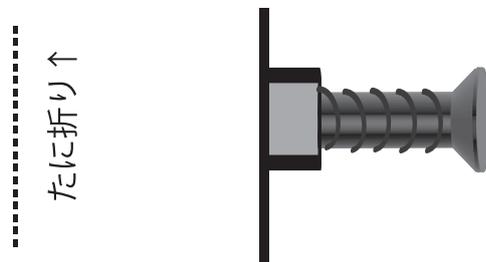
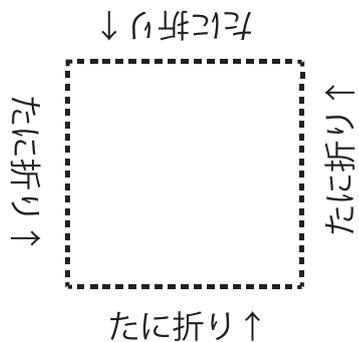
「はやぶさ2」は2014年冬に打ち上げられ、2018年に小惑星到着、2020年に地球帰還の予定です。「はやぶさ2」についての詳しい情報は月・惑星探査プログラムグループのホームページをご覧ください。

<http://www.jspec.jaxa.jp>



小惑星 1999 JU3

展開図裏面



組立図

